

川崎医科大学高齢者医療センター 9月1日開院



川崎学園の母体である旧川崎医科大学附属川崎病院の跡地に、学園創立50周年記念事業の一環として整備を進めていた川崎医科大学高齢者医療センターは、2023年6月末に竣工し、9月1日にめでたく開院を迎えました。

開院に先立ち8月18日(金)・19日(土)は教職員・学生見学会を行い、26日(土)には開院記念行事を開催しました。開院式では日本老年学会の先生方をはじめ、行政、教育、医療関係の来賓、学園関係者ら約180名にご出席いただき、盛大に開院を祝いました。翌日27日(日)の一般見学会は、開始予定時刻前から大勢の方がお越しくださり、開始時刻を早めてスタートしました。約560名の方に外来エリアや療養環境をご覧いただき、地域の皆様からの高い関心と期待を感じる一日となりました。

開院当日の9月1日(金)には川崎医科大学総合医療センターから転院患者の受け入れを開始、4日(月)からは外来診療を開始しました。

川崎医科大学高齢者医療センターはかかりつけ医と連携を



中央から右へ

加藤勝信厚生労働大臣、荒井秀典国立長寿医療研究センター理事長、砂田芳秀医科大学学長

中央から左へ

川崎誠治理事長、大森雅夫岡山市長、柏原直樹高齢者医療センター病院長

取りながら、急性期の治療が落ち着いた患者さんの在宅復帰や在宅療養を支援していく病院です。外来診療では、さまざまな心身機能の低下や複数の疾患を併せ持つ「老年症候群」など、老年医学の専門医を中心としたチーム医療で総合的かつ全人的に診療をすすめます。また認知症や軽度認知障害の診断等を行う「もの忘れ外来」も設けています。

地域包括ケアシステムを支える多職種の人材を育成する大学病院として、治す医療から「治し支える」医療を提供し、高齢者が住み慣れた地域で、健康的で自分らしい暮らしを送ることができるよう支援してまいります。



個室の4人室 和を感じる木の目隠しで区切られたプライベート空間

超高齢社会に対応し、 治す医療から「治し支える」医療へ

川崎医科大学高齢者医療センター 病院長
柏原 直樹



当院は、川崎医科大学附属病院、総合医療センターに続き3つ目の附属病院であり、急性期医療とご自宅での生活をつなぐ架け橋となる病院です。

長寿の実現は人々が長年にわたり望んできたことであり、慶賀すべき事柄です。一方で、さまざまな臓器に加齢変化が生じることは避けられません。脳や筋肉（骨格筋）の機能も低下し、認知障害や体力低下（フレイル）の原因となります。高齢者が何かの病気にかかる、心身機能の低下が加速されます。また高齢者は複数の疾患を持つことも珍しくありません。従って高齢者医療では、多職種による「総合診療」が必要となります。若・中年期の急性期疾患を中心とした臓器別医療とは全く異なるわけです。

超高齢社会を迎え、医療のあり方、医療を提供する場、医療者も柔軟に変化する必要があり、高齢者医療は我が国のもうひとつの最先端医療といえるでしょう。

川崎医科大学高齢者医療センターは国民が求める高齢者総合医療を提供し、担うことのできる医療人材を育成していきます。地域に住まう高齢者の皆様を支え、身近な医療機関として地域社会に貢献してまいります。

学園の発展を牽引したリーダー 川崎明德学園長 安らかに

2023(令和5)年7月26日、川崎学園名誉理事長・学園長の川崎 明德先生が享年90歳でご逝去されました。明德先生は初代理事長川崎 祐宣先生とともに学校法人川崎学園の創設に尽力され、その後、第二代理事長に就任。世界初となる「医療福祉」の冠を称した川崎医療福祉大学の開学や川崎医科大学附属病院の増改修工事など多岐にわたる功績を残されました。

また、2007(平成19)年9月に、学園の卒業生や退職者を会員として、生涯教育の環境を整えることを目的にKAWASAKI CLUBを発足されました。その後、現職者まで会員の幅を広げ、発足当時約32,000人だった会員は、現在約55,000人に増えています。

川崎 明德先生のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、明德先生を偲び、ここにその軌跡をたどります。



医学の道へ

川崎明德学園長は、1934(昭和9)年1月3日、川崎祐宣初代理事長の長男として岡山市に生まれ、外科川崎病院の院内に居住しながら診療にあたる父の背中を見て成長されました。岡山大学医学部卒業後、聖路加国際病院(東京都)で1年間のインターンを経験され、1959(昭和34)年、岡山大学医学部第二外科学教室に入局。外科医としての研鑽に励み、1968(昭和43)年からは講師を務められました。

学校法人川崎学園設立

1968(昭和43)年、祐宣先生とともに「学校法人川崎学園」設立準備期成会を立ち上げ、副理事長に就任。困難を極めた文部省との折衝や校地取得をはじめ、建設業者との調整など、さまざまな課題の解決に尽力されました。そして1970(昭和45)年3月、ついに学校法人川崎学園の設立が認可されました。明德先生は、学園設立と同時に副理事長に就任。さらに財務・施設の部長も務められ、組織づくりの実務者として、また大学創設の実質責任者として山積する諸問題に次々と対応されていきました。

次代を拓く

副理事長時代から、祐宣先生を補佐しながら、斬新な発想のもと、大学組織の体制づくりを推進された明德先生。医科大学校舎棟や附属病院の建築工事の陣頭指揮をとる傍ら、医学教育振興財団の一員として多くの米欧の医科大学を視察し、先進的な特色ある医学教育の導入に取り組みられました。



川崎医療福祉大学開学式(1991年4月)

1988(昭和63)年3月に第二代理事長に就任され、1991(平成3)年4月、川崎医療福祉大学を開学。医療福祉と健康科学を教育・研究する世界初の4年制総合大学として国内外から注目を集めました。

同時に国際交流にも力を注ぎ、2002(平成14)年にはイギリスのオックスフォード大学グリーンテンブルトンカレッジ(GTC)(旧 グリー



GTCからRadcliffe Fellowの名誉称号を授かる(2008年9月)

川崎 明德先生ご略歴

(川崎学園関係)

- 1958(昭和33)年3月 岡山大学医学部卒業
- 1959(昭和34)年4月 岡山大学医学部第二外科学教室入局
- 1968(昭和43)年8月 「学校法人川崎学園」設立準備期成会副理事長に就任
- 1970(昭和45)年3月 学校法人川崎学園副理事長に就任
- 1971(昭和46)年2月 川崎医科大学副学長に就任
- 1988(昭和63)年3月 学校法人川崎学園理事長に就任
- 2002(平成14)年6月 日本私立医科大学協会会長に就任
- 2007(平成19)年9月 KAWASAKI CLUB発足
- 2008(平成20)年9月 オックスフォード大学グリーンカレッジからRadcliffe Fellowの名誉称号を授かる
- 2012(平成24)年3月 学校法人川崎学園名誉理事長・学園長に就任

ンカレッジ(GC))とも友好協定を締結。その功績に対しGTCよりRadcliffe Fellowの名誉称号が授与されました。

日本私立医科大学協会会長として

川崎学園の発展に努める一方、日本私立医科大学協会の活動にも大きく貢献されました。協会設立以来、主として財務・経営・総務などを担当され、理事、副会長などの要職を重ねた後、2002(平成14)年6月、第十代会長に就任されました。当時は医学教育・医療に関わるさまざまな制度の一大転換期にあり、消費税問題や新医師臨床研修制度など医科大学が直面したさまざまな懸案事項を解決に導かれました。

名誉理事長・学園長へ

明德先生は、時代の要請に応じて常に先進的な取り組みに挑戦し続ける川崎学園を牽引され、2011(平成23)年4月、川崎学園の母体である岡山市中心部の財団法人川崎医科大学附属川崎病院の診療業務を承継されました。あわせて建物の老朽化から建て替えを検討していたころ、地元有志の市民が10,303人の署名を添えて、「旧深砥小学校跡地に川崎病院の移転を希望する」と岡山市へ陳情。岡山市と「跡地活用事業に関する基本協定」を締結することとなりました。そして2016(平成28)年12月、川崎医科大学総合医療センターの開院が実現しました。



「岡山中央南(旧深砥)小学校跡地活用事業に係る基本協定」締結(2011年7月)

長きにわたり川崎学園を支え、学園の盤石な経営基盤の確立に大きな功績を残した明德先生は、2012(平成24)年、川崎誠治副理事長の理事長就任に伴い、名誉理事長・学園長に就任。その後も学園長として学園を支え続けました。

川崎明德学園長「お別れの会」

9月16日(土)午前11時から午後3時まで、学園葬として献花方式にて「お別れの会」が執り行われ、学園内外の方々約1,700名が献花に訪れました。明德学園長がお好きだった音楽が流れる中、明德学園長のやさしく穏やかな笑顔を思い出しながら、それぞれの思いを胸に献花をされ、厳粛ななかにも心あたたまる会となりました。



岡山キャンパスに憩いの場が完成

この度、川崎医療短期大学と川崎医科大学高齢者医療センターの建物の間に緑あふれる庭「こもれびの校庭」が完成しました。市街地でありながら緑に囲まれた静かな環境の中、学生は学びに専念でき、患者さんには在宅復帰に向けた療養の場となります。また、地域の皆さまにも愛される場となることを期待しています。

整備が完了した岡山キャンパスは、診療・教育・研究を通して地域の医療福祉の充実にさらなる貢献をまいります。

写真右は川崎医療短期大学、左は川崎医科大学高齢者医療センター



川崎医療福祉大学

認定看護師教育課程感染管理分野の開講について

新型コロナウイルスによるパンデミックをきっかけに感染管理分野における認定看護師の需要が高まっています。そこで、看護実践・キャリアサポートセンターでは、令和6年4月にこの分野の認定看護師教育課程を開講するため、現在、日本看護協会に教育機関申請をしています。講義・演習・実習の併せて800時間を超える学習を約1年間にわたって提供します。入学

試験は12月16日(土)を予定しており、入学定員は15名程度です。試験に関する詳細は、看護実践・キャリアサポートセンターのWebサイトをご覧ください。

川崎学園の優れた人材に加え、岡山県を中心にした専門家にもご支援を賜り、地域で多職種と協働しながらリーダーシップが発揮できる認定看護師を育成します。

2024年度 3校合同入試情報

(注)9月現在の情報です。詳細は各校のWebサイトをご覧ください。

	試験区分		専願・併願 ^{※1}	出願期間	試験日	合格発表	試験会場	備考
	学校推薦型 選抜前期	公募 指定校推薦 ^{※2} 有資格						
川崎医療福祉大学 川崎医療短期大学 川崎リハビリテーション学院	学校推薦型 選抜前期	公募	専願	11/1~9	11/18(土)	12/1 (医療福祉大学・ 医療短期大学) 11/24 (リハビリテーション学院)	出願校	
		指定校推薦 ^{※2}						
	学校推薦型選抜後期 A日程	併願	11/24~12/5	12/13(水)	12/20	医療福祉大学 津山、大阪、姫路、米子、 広島、山口、高松、松山、 高知、福岡	A・B 両日程の 受験可能	
	学校推薦型選抜後期 B日程	併願		12/14(木)				
	一般選抜前期 A日程	併願	1/6~18	2/1(木)	2/8	医療福祉大学 津山、大阪、姫路、米子、 広島、山口、高松、松山、 高知、福岡	A・B 両日程の 受験可能	
	一般選抜前期 B日程	併願		2/2(金)				
一般選抜後期	併願	2/22~3/1	3/9(土)	3/13	医療福祉大学			

※1 併願入試区分は、医療福祉大学、医療短期大学及びリハビリテーション学院の全学科で併願が可能です。 ※2 推薦を依頼する高等学校等へは文書により詳細をお知らせします。

2024年度 入試情報

(注)9月現在の情報です。詳細は各校のWebサイトをご覧ください。

	試験区分	出願期間	試験日	合格発表	募集人員
川崎医科大学	総合型選抜 (中国・四国地域出身者枠)〔専願〕 (霧島市地域枠)〔専願〕 (特定診療科専攻枠)〔専願〕	11/1~7	一次 11/11(土)	11/14	中国・四国地域出身者枠 約20名
			二次 11/18(土)	11/21	霧島市地域枠 約1名 特定診療科専攻枠 約4名
	一般選抜 地域枠選抜 岡山県地域枠〔専願〕 静岡県地域枠〔専願〕 長崎県地域枠〔専願〕	12/1~1/10	一次 1/21(日)	1/23	一般 約45名
			二次 1/29(月)、1/30(火) のうち指定する日	2/1	岡山県地域枠 約10名 静岡県地域枠 10名 長崎県地域枠 6名
	大学院	(前期) (後期)	10/16~27 1/4~10	11/7(火) 1/16(火)	11/14 1/23
川崎医科大学附属高等学校	専願入試	12/18~1/9	1/14(日)	1/17	約20名
	一般入試	2/5~13	2/18(日)	2/21	約15名
川崎医療福祉大学	編入学二次(※2)	2/5~9	2/21(水)	2/27	若干名
	大学院入試 修士課程・博士後期課程2期	2/5~9	2/21(水)	2/27	修士32名 博士若干名(※3)

(※1) 前期募集で定員を充足していない場合は、その欠員人数を後期募集の定員に加えます。(※2) 9/6の試験で定員を充足しなかった場合実施。(※3) 博士後期課程1期・2期合わせて17名。

本学園の教職員が 大会長を務めます

学会・研究会名	開催日	会場	代表者
第17回日本カプセル内視鏡学会学術集会	2024/2/11	沖縄コンベンションセンター (およびオンライン開催)	会長：塩谷 昭子 (川崎医科大学 消化器内科学 教授)
第30回日本ヘリコプター学会学術集会	2024/6/21~23	倉敷アイビースクエア	会長：塩谷 昭子 (川崎医科大学 消化器内科学 教授)

第49回 川崎学園祭

令和5年10月21日(土)・22日(日)

統一テーマ 「**雲外蒼天**」
うんがいそうてん

特設サイトの公開(更新)は10月13日金を予定しています。
https://k.kawasaki-m.ac.jp/festival/



「困難の先には明るい未来がある」という思いからこの統一テーマにしました。今、在学中の学生はコロナ禍による何かしらの制限を受けていると思います。そんな暗雲から私たちの青春を取り戻すべく、今回の学園祭からようやく一般の方も参加できるようになり、多くの方々楽しんでいただけるようなイベントを開催予定です。

私たちにとっては初めての来場型開催で戸惑うことも多くありますが、学園祭に関わる全ての方が心を一つに協力し合い、目の前の課題にも楽しみながら乗り越え、思い出に残る最高の学園祭にしたいと思います。川崎学園という医療福祉系の学校であるという自覚と責任を持ち、学園祭を運営していく所存ですので、ご理解とご協力のほどよろしくお願ひいたします。
(学園祭実行委員会)

イベント情報

★医学展「腸内細菌」

日時：21日(土) 9:00～17:00、22日(日) 9:00～14:00
会場：現代医学教育博物館2階大講堂

★医学講演会「腸内細菌の知られざる力を学び健康長寿をめざそう」

講師：塩谷昭子(消化器内科 部長)
日時：21日(土) 13:30～15:00 受付開始 12:30～
会場：現代医学教育博物館3階小講堂

ホームカミングデー

- ★川崎医科大学同窓会 第4回ホームカミングデー 22日(日) 10:00～16:00 会場：医科大学校舎棟7階706教室
- ★川崎医療福祉大学同窓会 第16回ホームカミングデー 21日(土)・22日(日) 10:00～15:30 会場：医療福祉大学厚生棟3階レストラン

※川崎医療短期大学同窓会 ホームカミングデーは11月11日(土)に開催予定です。詳細は、同窓会各学科支部のWebサイトをご覧ください。

オープンキャンパス・オープンスクール・学校見学等

詳細は各校のWebサイトをご確認ください。

オープンキャンパス(学園祭と同時開催)

キャンパスショーケース【会場：川崎医療福祉大学】 ※学科説明、入試・編入学相談コーナーのみ開催します。

川崎医療福祉大学

10月21日(土)・22日(日) 10:00～15:00
問合せ先 086-464-1004 入試課

川崎医療短期大学

10月21日(土)・22日(日) 10:00～15:00
問合せ先 086-201-5333 事務室

川崎リハビリテーション学院

10月21日(土) 10:00～、13:00～
※申込必要、定員になり次第締切
問合せ先 086-464-1179 事務室

事前予約・申込制

川崎医科大学附属高等学校 オープンスクール

10月29日(日) 10:00～14:00
問合せ先 086-462-3666 事務室

川崎医療短期大学 学校見学

(いってみよ! 放課後キャンパスツアー in 岡山キャンパス)

10月・11月 水曜日(10/18、11/15除く)
16:00～、17:00～ 各回3組ずつ
問合せ先 086-201-5333 事務室

川崎医療福祉大学・川崎医療短期大学・ 川崎リハビリテーション学院

3校合同オープンキャンパス

2024年3月24日(日) 10:00～15:00
問合せ先 086-464-1064 川崎学園アドミッションセンター

公開講座・セミナーのご案内

現在決定している主なものです。最新情報は各施設のWebサイト等でお知らせいたします。

主催	公開講座・セミナー名	テーマ	日時	講師	会場	対象	参加費・申込	定員	問合せ先
医療福祉大学	公開セミナー	作業療法について学ぼう!	10/21(土) 10:00～12:00	金山 祐里 (作業療法学科 准教授) 用稲 丈人 (作業療法学科 講師)	医療福祉大学 本館棟6階北 作業療法学科実習室	一般	無料	未定	作業療法学科 廣森・金山・用稲 086-462-1111 (内線54862) reha-ot@mw.kawasaki-m.ac.jp
	第3回公開講座	認知症の予防とケア ～今日からはじめる上手な向き合い方～	11/4(土) 10:00～12:00	上野 瑞子 (保健看護学科 准教授) 金山 祐里 (作業療法学科 准教授)	医療福祉大学 講義棟 4601教室			100名程度	公開講座係 086-462-1111 (内線54222)
医療短期大学	第2回公開講座	冬の大敵!! 「ヒートショック」から 身を守るためにできること ～安全な入浴方法とは～	11/11(土) 10:00～11:30	榎本 朋子 (看護学科 教授) 熊野 一郎 (看護学科 准教授)	医療短期大学 100大講義室	一般 高校生	無料 申込必要	100名	公開講座係 086-201-5333

KAWASAKI CLUB 奨学金制度

会員の皆さま、KAWASAKI CLUB 奨学金をご存じでしょうか。
2017年4月入学生から適用が開始されたこの奨学金は、2023年4月入学生までで合計256名の皆さまに利用をいただいています。今後ぜひご利用ください。

- 対象者：KAWASAKI CLUB 会員及び会員のお子様（1親等）
- 対象者が医療福祉大学・医療短期大学・リハビリテーション学院のいずれかへ入学した場合に、入学金の2分の1を上限に奨学金として給付します

手続きの方法

以下の申請期間内に、入学校の窓口で申請用紙を入手の上、申請してください。

- 【申請期間】 入学日～入学年度の5月末日 (必着)
- 【申請窓口】 医療福祉大学 事務部学生課 (内線54229, 54239)
医療短期大学 事務室 (内線40108)
リハビリテーション学院 事務室 (内線27838)

※川崎学園代表電話(086-462-1111)より上記窓口へお問い合わせください。



KAWASAKI CLUBは、会員の皆様を対象に、生涯学習・生涯教育の場として発足しました。情報誌として年2回「KAWASAKI CLUB NEWS」をお届けいたします。KAWASAKI CLUBの運営や「KAWASAKI CLUB NEWS」へのご要望ご提案をお待ちしています。住所変更・カード紛失等がございましたら、Webサイトから、またはメール・電話にてお知らせください。

☎ 086-464-1546 ☒ club@med.kawasaki-m.ac.jp

〒701-0192 倉敷市松島577 (川崎学園内 本館棟8階)

※電話受付時間は、月～金曜9:00～16:30 土曜9:00～12:00 (日曜、祝日、12/29～1/3、6/1学園創立記念日はお休みです)



変更手続きは
こちらから